

## ランチョンセミナー

**4月16日（木）**

**12:10～13:00**

**ランチョンセミナー1 第1会場（グランドメルキュール札幌大通公園 3F ボールルームABC）**

**共催：**第一三共株式会社

「肺癌における遺伝子変異を検出する意義と今後の展望」

「The Significance of Detecting Genetic Mutations in Lung Cancer and Future Prospects」

**座長：**谷田部 恭（国立がん研究センター中央病院 病理診断科）

**演者1：**畑中 豊（北海道大学病院 先端診断技術開発センター）

「固形癌 HER2 病理診断ガイダンスの解説」

「Overview of Japanese Guidelines for HER2 Testing in Solid Tumor」

**演者2：**國政 啓（大阪国際がんセンター 呼吸器内科）

「肺癌における遺伝子異常の検出と治療戦略」

「Detection of Actionable Driver Alterations and Treatment Strategies in Lung Cancer」

**ランチョンセミナー2 第2会場（グランドメルキュール札幌大通公園 3F ボールルームD）**

**共催：**タカラバイオ株式会社

「Trekker<sup>®</sup>を活用したがん微小環境研究：病理学研究の新たな展望」

「Tumor microenvironment analysis using Trekker<sup>®</sup>: a new perspective in pathological research」

**座長：**佐藤 昭之（タカラバイオ株式会社 遺伝子解析センター）

**演者1：**狛 雄一郎（神戸大学大学院医学研究科 病理学講座 分子病理学分野）

「Trekker<sup>®</sup>を活用したがん微小環境研究：病理学研究の新たな展望」

「Tumor microenvironment analysis using Trekker<sup>®</sup>: a new perspective in pathological research」

**演者2：**浅井雄一郎（タカラバイオ株式会社 遺伝子解析センター）

「進化したシングルセル空間マッピングツール Trekker<sup>®</sup> FX のご紹介」

「Trekker<sup>®</sup> FX: Elevating Single Cell Spatial Mapping to the Next Level」

**ランチョンセミナー3 第3会場（グランドメルキュール札幌大通公園 2F エンプレスホール）**

**共催：**株式会社ニコンソリューションズ

「次世代病理診断へ：病理DXの現状・課題・展望」

「Pathology DX: From Today's Challenges to Next-Gen Diagnosis」

**演者：**牛久 哲男（東京大学大学院医学系研究科 人体病理学・病理診断学分野）

**ランチョンセミナー 4 第4会場（グランドメルキュール札幌大通公園 2F リージェントホール）**

**共催：**ロシュ・ダイアグノスティックス株式会社

「卵巣癌のバイオマーカー：病理診断から治療まで」

「Ovarian Cancer Biomarkers: From Pathology to Clinical Practice」

**座長：**三上 芳喜（熊本大学病院 病理診断科（病理部））

長谷川幸清（埼玉医科大学国際医療センター 婦人科腫瘍科）

**演者 1：**長谷川幸清（埼玉医科大学国際医療センター 婦人科腫瘍科）

「プラチナ抵抗性卵巣癌の治療パラダイムシフト —— バイオマーカーが拓く Precision Medicine への転換点——」

「Treatment Paradigm Shift in Platinum-Resistant Ovarian Cancer: Biomarkers as a Turning Point for Precision Medicine」

**演者 2：**三上 芳喜（熊本大学病院 病理診断科（病理部））

「個別化医療を支える病理診断 - 卵巣癌におけるバイオマーカーの最新動向」

「The Role of Pathology in Personalized Medicine: Recent Advances in Ovarian Cancer Biomarkers」

**ランチョンセミナー 5 第5会場（グランドメルキュール札幌大通公園 2F ハイネスホール）**

**共催：**中外製薬株式会社

「びまん性大細胞型 B 細胞リンパ腫：臨床的・生物学的多様性に基づく治療最適化」

「Diffuse large B-cell lymphoma: optimizing treatment in the context of clinical and biologic heterogeneity」

**座長：**加留部謙之輔（名古屋大学大学院医学系研究科 臓器病態診断学）

**演者：**福原 規子（東北大学大学院医学系研究科 血液内科学分野）

**ランチョンセミナー 6 第6会場（グランドメルキュール札幌大通公園 1F キャッスル）**

**共催：**ジェンマブ株式会社／アッヴィ合同会社

「悪性リンパ腫における病理診断と治療」

「Pathological Diagnosis and Treatment of Malignant Lymphoma」

**座長：**後藤 秀樹（北海道大学病院 検査・輸血部）

**演者 1：**藤本 勝也（独立行政法人 国立病院機構 北海道がんセンター 血液内科）

「B 細胞性悪性リンパ腫における二重特異性抗体治療の現状と展望」

「Bispecific Antibody Therapy in B-cell Malignancies: Current Status and Future Perspectives」

**演者 2：**三好 寛明（久留米大学医学部 病理学講座）

「濾胞性リンパ腫の病理診断 — 治療選択を支えるための診断ポイント —」

「Pathologic Diagnosis of Follicular Lymphoma: Key Diagnostic Points to Support Treatment Selection」

**ランチョンセミナー7 第7会場（グランドメルキュール札幌大通公園 20F パールホール AB）**

**共催：**サンファーマ株式会社

「乾癬の病理と鑑別」

「Pathology and Identification of Psoriasis」

**座長：**氏家 英之（北海道大学大学院医学研究院皮膚科学教室）

**演者：**清原 隆宏（関西医科大学総合医療センター・皮膚科）

**ランチョンセミナー8**

**第9会場（札幌市教育文化会館 4F 講堂）**

**共催：**株式会社DNAチップ研究所

「定時に帰ろう！～診断精度と効率の両立を目指して～」

「On-Time Departure: Achieving Diagnostic Accuracy and Efficiency」

**座長：**元井 紀子（埼玉県立がんセンター・分子病理・デジタル病理診断センター）

**演者1：**中村ハルミ（倉敷中央病院・病理診断科）

「臨床現場の課題解決に向けたコンパクトパネルの進化」

「The Evolution of Compact Panels to Solve Challenges in Clinical Settings」

**演者2：**安原裕美子（堺市立総合医療センター・病理診断科）

「遺伝子検査の進化と働き方改革：現場で感じるコンパクトパネルの価値」

「Advancing Genetic Testing and Workstyle Reform: The Practical Value of Compact Panels in Clinical Settings」

**ランチョンセミナー9**

**第10会場（札幌市教育文化会館 3F 研修室 305）**

**共催：**日本ベーリンガーインゲルハイム株式会社

「間質性肺疾患の診断～臨床医、病理医の立場から～」

「Diagnosis of Interstitial Lung Disease: Perspectives from Clinicians and Pathologists」

**座長：**木田涼太郎（旭川医科大学内科学講座 呼吸器・脳神経内科学分野）

谷野美智枝（旭川医科大学病院病理部）

**演者1：**錦織 博貴（札幌医科大学医学部 呼吸器・アレルギー内科学講座）

「間質性肺疾患の現場、覗いてみませんか？全身からミクロへ—臨床医の立場から」

「Would You Like to Take a Look Inside the World of Interstitial Lung Disease? From the Whole Body to the Microscopic Level. A Clinician's Perspective」

**演者2：**澤住 知枝（神奈川県立循環器呼吸器病センター病理診断科）

「間質性肺疾患の現場、覗いてみませんか？ミクロから全身へ—病理医の立場から」

「Would You Like to Take a Look Inside the World of Interstitial Lung Disease? From the Microscopic Level to the Whole Body. A Pathologist's Perspective」

4月17日（金）

12:10～13:00

ランチョンセミナー 10 第1会場（グランドメルキュール札幌大通公園 3F ボールルーム ABC）

共催：サノフィ株式会社／リジェネロン・ジャパン株式会社

「アトピー性皮膚炎と皮膚悪性リンパ腫の鑑別およびデュピクセントの有効・安全性」

「Differential Diagnosis Between Atopic Dermatitis and Cutaneous Lymphoma, and the Efficacy and Safety of Dupilumab」

座長：藤田 靖幸（旭川医科大学 皮膚科学講座）

演者：大塚 篤司（近畿大学医学部皮膚科学教室）

ランチョンセミナー 11 第2会場（グランドメルキュール札幌大通公園 3F ボールルーム D）

共催：イーサーエーアイ株式会社／株式会社インテック／浜松ホトニクス株式会社

「病理ワークフローの常識を変える！デジタルパソロジー最前線」

「Redefining the Pathology Workflow - The Cutting Edge of Digital Pathology」

座長：長村 義之（日本鋼管病院病理診断科／慶應義塾大学医学部／東海大学）

演者1：石澤 伸（富山県立中央病院病理診断科）

「デジタルパソロジーシステムの導入に向けて - 地方自治体病院の取り組み」

「Digital Pathology Implementation in a Prefectural Hospital: Practical Experience and Challenges」

演者2：津山 直子（公益財団法人がん研究会がん研究所病理部）

「デジタルパソロジーのインフラ化ー病院全体の共有資産へ」

「Digital pathology as infrastructure: Towards a hospital-wide shared asset」

ランチョンセミナー 12 第3会場（グランドメルキュール札幌大通公園 2F エンプレスホール）

共催：ロシュ・ダイアグノスティックス株式会社

「乳癌 HER2 検査ー HER2 超低発現乳癌を中心にー」

「Breast Cancer HER2 Testing — Focusing on HER2-ultralow —」

座長：堀井 理絵（聖マリアンナ医科大学 病理学（診断病理）教授）

演者：小塚 祐司（三重大学医学部附属病院 がん支援センター 副センター長／病理診断科）

ランチョンセミナー 13 第4会場（グランドメルキュール札幌大通公園 2F リージェントホール）

共催：日本セルヴィエ株式会社

「胆道癌におけるがんゲノム医療 ～病理医に知ってもらいたいこと～」

「Cancer Genomic Medicine in Biliary Tract Cancer - What Pathologists Need to Know -」

座長：西原 広史（慶應義塾大学医学部 がんゲノム医療センター）

演者1：奥坂 拓志（国立がん研究センター中央病院 肝胆膵内科）

「胆道がんにおける遺伝子異常と薬物治療」

「Genetic abnormality and drug therapy in biliary tract cancer」

演者2：尾島 英知（栃木県立がんセンター 研究所分子病理分野）

「胆道癌ゲノム医療が抱える問題点の把握と病理医の取るべき対応」

「Challenges in Genomic Medicine for Biliary Tract Carcinoma and Recommended Strategies for Pathologists」

**ランチオンセミナー 14 第5会場（グランドメルキュール札幌大通公園 2F ハイネスホール）**

**共催：**株式会社 GenMine Labs

「がん遺伝子パネル検査」

「Comprehensive Genomic Profiling」

**座長：**谷田部 恭（国立研究開発法人 国立がん研究センター中央病院 病理診断科）

竹内 賢吾（公益財団法人がん研究会がん研究所）

**演者 1：**加藤 真吾（横浜市立大学附属病院 がんゲノム診断科）

「がんゲノム医療の成否を分ける“病理以外”の要素 ～がん遺伝子パネル検査の全体像と実務～」

「Factors Beyond Pathology That Determine the Success of Cancer Genomic Medicine

— An Overview and Practical Aspects of Comprehensive Genomic Profiling Tests」

**演者 2：**岩崎 健（九州大学病院 病理診断科病理部）

「九州大学病院病理部におけるがん遺伝子プロファイリング検査の実践」

「Clinical Practice of Cancer Genome Profiling Testing in the Pathology Department at Kyushu University」

**ランチオンセミナー 15 第6会場（グランドメルキュール札幌大通公園 1F キャッスル）**

**共催：**アジレント・テクノロジー株式会社

「検査センターの視点からみたコンパニオン診断の実際と運用上の課題について」

「Practical Aspects and Operational Challenges of Companion Diagnostics from the Perspective of Commercial Clinical Laboratories」

**座長：**吉田 功（北里大学医学部 新世紀医療開発センター 横断的医療領域開発部門 分子病理学）

**演者 1：**仁木 利郎（株式会社 江東微生物研究所 病理研究所）

**演者 2：**加納 基史（株式会社 江東微生物研究所 病理研究所）

**演者 3：**小林 真（株式会社 兵庫県臨床検査研究所 検査部）

**ランチオンセミナー 16 第7会場（グランドメルキュール札幌大通公園 20F パールホール AB）**

**共催：**MSD株式会社

「進行胃癌に対する薬物治療の現況と胃癌バイオマーカー検査における課題」

「The present status of systemic therapy for advanced gastric cancer and challenges in biomarker testing」

**座長：**羽場 礼次（香川大学医学部附属病院 病理診断科・病理部）

**演者 1：**成田有季哉（愛知県がんセンター 薬物療法部）

「免疫が主旋律となった時代の胃癌化学療法

～“誰に効くか”を見極め、“どう使うか”を描く治療戦略～」

「Gastric Cancer Chemotherapy in the Era of Immunotherapy:

Identifying Who Benefits and Optimizing How Treatment Is Delivered」

**演者 2：**牛久 哲男（東京大学大学院医学系研究科 人体病理学・病理診断学分野）

「胃癌バイオマーカー検査の精度向上に対する取り組み」

「Initiatives to improve the accuracy of biomarker testing for gastric cancer」

## ランチョンセミナー 17

第 8 会場（札幌市教育文化会館 1F 小ホール）

共催：株式会社 CyberomiX

「病理学からみたがん進展の空間ゲノム動態」

「Pathological Perspectives on the Spatial Genomic Dynamics of Cancer Progression」

座長：渡辺 亮（株式会社 CyberomiX）

演者：石川 俊平（東京大学 大学院医学系研究科 衛生学分野／国立がん研究センター 先端医療開発センター 臨床腫瘍病理分野）

## ランチョンセミナー 18

第 9 会場（札幌市教育文化会館 4F 講堂）

共催：サクラファインテックジャパン株式会社

「病理検査の今後を考える - 検査の標準化と効率化を目指して」

「Future prospect for pathology - Standardization and efficiency in pathology laboratories」

座長：森井 英一（大阪大学大学院 医学系研究科）

演者：有廣 光司（広島大学病院 病理診断科）

## ランチョンセミナー 19

第 10 会場（札幌市教育文化会館 3F 研修室 305）

共催：アストラゼネカ株式会社

「ドライバー遺伝子変異検査の課題解決を目指して」

「Aiming to Solve the Challenge of Driver Mutation Testing」

座長：畑中 豊（北海道大学病院 先端診断技術センター）

演者：田中 薫（近畿大学医学部内科学教室 腫瘍内科部門）

## ランチョンセミナー 20

第 11 会場（札幌市教育文化会館 3F 研修室 301）

共催：デンカ株式会社

「誰でも使える病理画像 AI 作成支援ソフトの可能性」

「The Potential of User-friendly Software for Developing AI Models from Pathological Images」

座長：奥田修二郎（新潟大学医学部メディカル AI センター）

演者 1：小村 理行（名古屋市立大学大学院医学研究科 実験病態病理学（名古屋市立大学医学部附属東部医療センター 病理診断科））

「AI を用いた乳癌サブタイプ分類：Basal-like 乳癌の同定と予後層別化の試み」

「AI-driven Breast Cancer Subtyping Enables Precise Identification of Basal-like Breast Cancers and Prognostic Stratification」

演者 2：中山 良太（デンカ株式会社 ライフイノベーション部門 新事業探索部 メディカル AI 開発課）

「病理画像 AI 作成支援ソフト MeisterOne<sup>®</sup>のご紹介」「Introduction of the MeisterOne<sup>®</sup>: A Software for Developing AI Models from Pathological Images」

4月18日(土)

12:10 ~ 13:00

ランチョンセミナー 21 第1会場(グランドメルキュール札幌大通公園 3F ボールルームABC)

共催: 日本イーライリリー株式会社

「HR+HER2-早期乳癌の再発リスク診断の重要性～病理診断が導く最適治療への架け橋～」

「Importance of diagnosis of recurrence risk in HR+HER2- Early Breast Cancer: Pathological Diagnosis as a Bridge to Optimal Treatment」

座長: 森谷 卓也(川崎医科大学 医学部)

演者1: 高橋 将人(北海道大学病院 乳腺外科)

「HR+HER2-再発高リスク乳癌治療の最新トレンド」

「Current Trends in the Treatment of HR+HER2- Early Breast Cancer with High Recurrence Risk」

演者2: 堀井 理絵(聖マリアンナ医科大学 病理学(診断病理))

「再発高リスクHR+HER2-早期乳癌の診断のポイント」

「Key Diagnostic Considerations in HR+HER2- Early Breast Cancer with High Risk of Recurrence」

ランチョンセミナー 22 第2会場(グランドメルキュール札幌大通公園 3F ボールルームD)

共催: 日本新薬株式会社

「芽球性形質細胞様樹状細胞腫瘍の病理診断」

「Pathology diagnosis of blastic plasmacytoid dendritic cell neoplasm」

座長: 中村 直哉(東海大学医学部病理診断学)

演者: 竹内 賢吾(公益財団法人 がん研究会がん研究所)

ランチョンセミナー 23 第3会場(グランドメルキュール札幌大通公園 2F エンプレスホール)

共催: 第一三共株式会社

「HER2低発現・超低発現乳癌の治療と診断のポイント」

「Key Points in the Treatment and Diagnosis of HER2-Low and Ultra-Low Breast Cancer」

座長: 坂谷 貴司(東京慈恵会医科大学 病理学講座・病院病理部)

演者1: 渡邊 健一(北海道がんセンター 教育研修部長 乳腺科)

「「HER2低発現・超低発現」がもたらす乳癌治療のパラダイムシフト」

「Paradigm Shifts in Breast Cancer Treatment Driven by HER2-Low and HER2-Ultra-Low Expression」

演者2: 吉田 正行(国立がん研究センター中央病院 病理診断科)

「乳がんHER2病理診断 Up to Date」

「Up-to-Date HER2 Pathological Diagnosis in Breast Cancer」

**ランチョンセミナー 24 第4会場（グランドメルキュール札幌大通公園 2F リージェントホール）**

**共催：**日本セルヴィエ株式会社

「脳腫瘍病理と *IDH* 遺伝子変異神経膠腫」

「Brain Tumor Pathology and *IDH*-Mutant Gliomas」

**座長：**市村 幸一（杏林大学医学部 病理学教室）

**演者 1：**畑中佳奈子（北海道大学病院 先端診断技術開発センター）

「*IDH* 変異神経膠腫の病理診断－治療時代に求められる精度と責任－」

「Pathological Diagnosis of *IDH*-Mutant Gliomas - Accuracy and Responsibility in the Therapeutic Era -」

**演者 2：**大場 茂生（藤田医科大学 医学部 脳神経外科）

「*IDH* 変異神経膠腫の診断と治療－病理診断から治療戦略へ－」

「Diagnosis and Management of *IDH*-Mutant Gliomas - From Pathological Diagnosis to Treatment Strategy -」

**ランチョンセミナー 25 第5会場（グランドメルキュール札幌大通公園 2F ハイネスホール）**

**共催：**インディカラボ

「AI アシスト・デジタル化でみえてくる新たな病理医像とは」

「Redefining Pathology: The Emergent Pathologist in the Era of AI and Digitalization」

**座長：**森井 英一（大阪大学大学院医学系研究科 病態病理学・病理診断科）

**演者：**長村 義之（日本鋼管病院）

**ランチョンセミナー 26 第6会場（グランドメルキュール札幌大通公園 1F キャッスル）**

**共催：**ロシュ・ダイアグノスティックス株式会社

「個別化医療を支える消化器癌バイオマーカー診断の実践」

「Clinical Practice of Gastrointestinal Cancer Biomarker Testing in Personalized Medicine」

**座長：**桑田 健（国立がん研究センター東病院 遺伝子診療部門）

**演者：**高松 学（公益財団法人がん研究会 がん研究所 病理部）

**ランチョンセミナー 27 第9会場（札幌市教育文化会館 4F 講堂）**

**共催：**バイエル薬品株式会社

「前立腺癌病理の最新トピックス」

「Hot Topics in Prostate Cancer Pathology」

**座長：**安部 崇重（北海道大学大学院医学研究院 腎泌尿器外科学教室）

**演者：**都築 豊徳（愛知医科大学医学部 病理診断学講座）

「前立腺癌のソムリエへの道」

「Road To Become a Prostate Cancer Sommelier」

## スイーツセミナー

**4月16日（木）**

**16:00～17:00**

**スイーツセミナー1 第4会場（グランドメルキュール札幌大通公園 2F リージェントホール）**

**共催：**アジレント・テクノロジー株式会社

「胃癌 PD-L1 検査アップデート：症例から学ぶ CPS スコアリングの留意点」

「Update on PD L1 Testing in Gastric Cancer: Case Based Insights into Key Considerations for CPS Scoring」

**座長：**桑田 健（国立がん研究センター東病院遺伝子診療部門）

**演者：**牛久 哲男（東京大学大学院医学系研究科人体病理学・病理診断学）

**スイーツセミナー2 第5会場（グランドメルキュール札幌大通公園 2F ハイネスホール）**

**共催：**株式会社 CyberomiX

「ゼロから始める空間トランスクリプトーム解析 ～切片準備から変異の空間局在解析まで～」

「Getting Started with Spatial Transcriptomics: From Tissue Section Preparation to Spatial Mapping of Mutations」

**座長：**渡辺 亮（株式会社 CyberomiX）

**演者：**吉本 尚平（福岡歯科大学 生体構造学講座 病態構造学分野）

**4月17日（金）**

**16:30～17:30**

**スイーツセミナー3 第4会場（グランドメルキュール札幌大通公園 2F リージェントホール）**

**共催：**アストラゼネカ株式会社

「子宮体癌における分子遺伝学的分類と病理医の役割」

「Molecular classification of endometrial cancer and the role of pathologists」

**座長：**笹島ゆう子（帝京大学医学部病院病理部）

**演者：**三上 芳喜（熊本大学病院 病理診断科）

**スイーツセミナー4 第5会場（グランドメルキュール札幌大通公園 2F ハイネスホール）**

**共催：**第一三共株式会社 メディカルアフェアーズ本部

「胃癌 HER2 診断の現状と実践ワークショップ」

「Current Advances and Practical Workshop on HER2 Testing in Gastric Cancer」

**座長：**牛久 哲男（東京大学大学院医学系研究科 人体病理学・病理診断科）

**演者：**桑田 健（国立がん研究センター東病院 遺伝子診療部門）